

社会福祉法人 ミッドナイトミッションのぞみ会

2017（平成29）年度事業報告

1 事業概要

法人の設立・運営の理念を全職員が理解し、利用者への適切な福祉サービスの提供及び法人の独自性を発揮した社会的使命の追求にあたることを基本方針とし、多機能総合福祉施設群としての一体的運営に留意し、キリストの教えに基づき事業を実施した。

特に重点計画としていた次の事項を推進した。

(1) 組織基盤の強化（達成度80%）

社会福祉法の改正に伴う理事会、評議員会のあり方に変更があった。変更後の体制で理事会を5回、定時評議員会1回を開催した。特に理事会は、職員からの役員が2名加わり定員を12名から10名としたことで機動性が増した。これにより例年より開催回数が多く密に会議を行うことができた。

また、定例の法人全体の会議、委員会を計画通り実施して総合福祉施設群としての一体的運営に努めた。併せて4つの規程改定、1つの内規改定及び2つの内規の制定を行い、増加する職員体制に対応した。

(2) 人員の安定的な雇用と定着促進（達成度70%）

新卒採用については、インターネットの有料求人サイトを活用することで当該サイトを通じ2018年4月採用の新規学卒者3名を内定した。

また、法人内に採用・定着委員会を発足させ7回の会議を経て、理事長宛てに採用と定着の促進に関する意見具申がなされた。

人材育成コンサルタントを2017年度後半から導入し、職員教育を中心に活動を開始した。本格始動は2018年度となるが、研修委員会も設置し意欲向上に努め、定着促進につなげた。

(3) 新規実施事業の支援（達成度60%）

2017年度中に退職補充も含め合計5名を採用し、望みの門木下記念学園に配属した。

また、懸案であった常勤精神科医の配置のために各方面に積極的に働きかけた。結果として2017年度内には配置がかなわなかったが、2018年度には配置ができる見通しが立った。

2 新規実施事項

新規実施事項として以下の事項に取り組んだ。

(1) 職員給与の見直し（達成度100%）

国の進める処遇改善策を積極的に取り入れると共に人材難に伴う他法人に対する競争優位性等を勘案し、次のことで職員給与を見直した。

①特殊業務手当の増額

2016年に10,000円増額した望みの門木下記念学園の児童指導員と保育士及び特殊業務手当の非対象職種を除く全職種の特殊業務手当を月額5,000円増額した。

②夜間等のコール番手当の創設

利用者の重度化や介護職員のスキル不足により夜間コールの頻度が増えてきており、負担となっていたため、当該業務を実施する看護員に対しコール番手当として月額10,000円を創設した。

③処遇改善加算Ⅰに対応する体制

職員の処遇改善として現在、介護保険事業及び障害福祉サービス事業において一部の職種に対して実施されている処遇改善加算を1段階上（制度の改定があり実質2段階上）の加算を請求する体制を法人内で整え、賞与時に支払う一時金及び前述した手当の増額により、これを職員に還元することとした。

(2) 委員会の追加設置（達成度100%）

「法人事務局・施設共通業務管理・運営規程」に現在法人内にある委員会を共通業務委員会として位置付けると共に次の委員会を新たに追加設置した。

①IT委員会

PCやそれに付随するネットワーク環境の管理体制や操作スキル向上のため、研修を含めて委員会を設置・開催した。また、委員を活用しホームページの連絡調整等を行った。

②人材委員会

採用・定着委員会の名称として設置し、委員会を計7回実施した。人材の確保、定着について委員会内での提案・協議を実施して、委員会のまとめを理事長宛てに意見具申として行った。

(3) 就職サイトの積極的活用（達成度70%）

インターネットの有料求人サイトを積極的に活用した。サイトからの就職内定者は2017年度で、3名の実績があった。

(4) データのバックアップシステムの導入（達成度10%）

2017年度にバックアップシステムの契約を行ったが、使用方法、データの管理方法のルール化等が間に合わず、各施設が活用するまでには至らなかった。

(5) グループウェアソフトの更新（達成度90%）

現在導入している法人内の情報共有ソフト（グループウェア）の能力的限界により、新たなソフトを契約して導入した。決裁ルートや職員情報等の設定を法人事務局が行い、2018年度から各施設が使用できる体制とした。

3 継続実施事項

2016（平成28）年度以前からの継続実施事項として次の事項に取り組んだ。

(1) 人事管理

①職員研修

職員の意欲の喚起、のぞみ会理念の職員への浸透、職員の知識・技術の向上、職員の福祉意識の向上等を目指し内部職員研修を随時見直し、研修時間及び内容の充実を図った。PC技術向上の研修も実施したが、当初の開始時から参加者が減少してしまった。

②人事考課制度

人事考課制度を活用し、優れた人材の確保と育成に繋がるように努めた。また、目標管理と面接に重点を置き各職員の労働意欲の向上を図った。

③キャリアパス制度と職階制度の効果的運用

2010年度に導入したキャリアパス制度と職階制度の運用を継続し、職員が身に付けるスキル、受けるべき研修、取得すべき資格を周知してその結果が評価につながり職員の意欲向上につながるよう努めた。

④資格取得奨励

職員の資質向上を図るため資格取得を奨励し、これを支援した。特に介護支援専門員や社会福祉主事任用資格等の法定配置を必要とする職種に必須となる資格は、勉強会を開催する等の対策を各施設で実施した。

資格要件となる研修の受講には、積極的に職員を派遣した。

また、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、管理栄養士、介護福祉士等の上級資格取得に挑戦するよう職員に周知を図った。

これらの支援として職務専念義務免除規程、資格取得取り扱い規則（取得に係る費用弁償の内規）を活用した。

(2) 経理関係

望みの門木下記念学園の開設より1年の経過を注視してきた。借入金の返済が始まったが、収支のバランスは現時点では取れている。また、赤字事業の収支の改善に努めたが未だ一部の事業が赤字の解消には至っていない。

①支払業務の効率化

施設の数も増え、支払集計業務が煩雑となっている。集計方法の改善及び変更を行うことにより、支払業務の効率化を図った。取引業者の一元化及びそれによる削減については実施できなかった。

②財務会計システムの効率的運用

2016年度で導入した財務会計システムの更なる活用を目指し、会計担当者のシステムスキルの向上を図った。向上することにより財務情報の集計及び分析能力の向上につなげた。

③会計処理の共通化及び意識の向上

月次の事務員会議を2017年度も継続して実施した。意識の共有化、会計処理の統一化及び共通問題の解決を図る。加えて、会議を利用し事務員の会計知識向上に努め、会計基準からの収支アプローチを行う。また、2017年度も意識・情報

共有化の為に、グループウェア及びメールの活用を継続した。

④決算書類作成及び決算事項チェックの強化

決算マニュアルにより書類作成能力の強化を図る。また、決算マニュアルチェックシートによって、決算処理のチェック強化を継続した。

(3) 諸規程の見直し

現在施行されている諸規程の実態及び法令等に合致しているかを確認し、整理した。また、職員が働きやすい職場を目指して新たな制度や法定を上回る制度を検討して規程を随時見直した。

結果として、「定款」、「定款準則」、「出張旅費規程」、「法人事務局・施設共通業務管理・運営規程」、「定期昇給手順」の改定、「施設等における事故賠償等規則」、「公用車貸出規則」の制定を行った。

(4) 福祉学校（介護職員初任者研修）

従来アンケート結果に基づき、改善点を盛り込み1回の研修を実施した。

また、当法人を就職先として斡旋する等の人員確保の面からも当研修の活用を図ったが、2017年度の福祉学校修了者の就職者は0名だった。地域企業や行政にも積極的に働きかけ受講生を募ったが、全体的な受講者は定員20名に比して9名（うち職員3名）と低迷している。

(5) パソコン活用の推進

ホームページの積極的活用、職員のパソコンスキルの向上、法人内のパソコン増台、eメールアドレスの拡充、インターネット環境の整備、データの適切な管理等を推進する。併せて給与システムと連動した職員情報の管理ソフト及びグループウェアソフトを活用して事務の効率化を図った。

(6) ISO認証資格

木下記念学園を含めた法人全体へISOを拡大し、安定的運用に努めた。認証を受けている施設の継続した認証取得を進めた。また、2015年版ISO規格への対応と業務負担の軽減に取り組んだ。

2017年度は、既存施設の維持審査及び2015年版への移行審査への準備を行った。新規で望みの門学園が認証取得できた。

(7) 地域交流

バザーや運動会等の行事や地域の清掃活動等の地域行事への参加を通じて地域との交流を図り、地域との信頼関係及び社会的立場を確立し地域社会に貢献できる法人を目指した。併せて地元企業との協働や地元ボランティアの積極的受入れを推進した。

望みの門コミュニティセンターについては地域交流の場として引き続き活用した。

4 理事会及び評議員会の開催状況

(1) 理事会

①第179回理事会

開催日 2017（平成29）年5月26日（金）
場 所 望みの門紫苑荘 多目的ルーム
出 席 理事9名（他書面表決2名） 監事1名
報 告 監事監査報告
議 事 第1号議案 2016（平成28）年度 第2次補正予算の件
第2号議案 2016（平成28）年度 事業報告の件
第3号議案 2016（平成28）年度 決算の件
第4号議案 各施設の高額整備の件
第5号議案 新理事・監事の評議員会推薦案の件
第6号議案 役員等報酬規程案の件
第7号議案 評議員会への上程議案の件
そ の 他 望みの門かずさの里の小規模棟建設の構想について
高額寄付金の使途について

②第180回理事会

開催日 2017（平成29）年6月12日（月）
場 所 日本基督教団 西千葉教会 会議室
出 席 理事8名 監事2名
議 事 第1号議案 理事長、副理事長及び常務理事選定の件
第2号議案 児童育成支援に係る2,000万円の拠出の件
（高宮児童育成支援基金の創設）
第3号議案 施設長人事の件

③第181回理事会

開催日 2017（平成29）年8月7日（月）
場 所 望みの門紫苑荘 多目的ルーム
出 席 理事9名 監事1名
議 事 第1号議案 富津市岩坂52番地7（かずさの里近隣地）
土地建物購入の件
第2号議案 富津市川名1443番地1（新生舎隣接地）土地購入の件
第3号議案 望みの門かずさの里小規模棟建設工事の件
第4号議案 望みの門かずさの里小規模棟建設に係る設計監理委託の件

④第182回理事会

開催日 2017（平成29）年9月11日（月）
場 所 望みの門紫苑荘 多目的ルーム
出 席 理事10名 監事2名
議 事 第1号議案 望みの門かずさの里 小規模棟建設工事に係る入札の件
第2号議案 望みの門かずさの里 小規模棟建設工事に係る契約の件
第3号議案 主要人事の件
そ の 他 ①外国人技能実習生の受け入れについて

⑤第183回理事会

開催日 2017（平成29）年9月11日（月）

場 所 望みの門紫苑荘 多目的ルーム

出 席 理事8名 監事2名

報 告 法人・施設の現況報告

千葉県指導監査報告

議 事 第1号議案 2017（平成29）年度 補正予算の件

第2号議案 2018（平成30）年度 事業計画の件

第3号議案 2018（平成30）年度 予算の件

第4号議案 定款変更の件

第5号議案 諸規程改定の件

第6号議案 望みの門木下記念学園 エアコン設置の件

第7号議案 重要人事の件

そ の 他 ①天羽養護老人ホーム民間移行に伴う説明会について

②木下記念学園の常勤医師について

③木下宣世理事長の新年度業務について

(2) 理事会への各理事、監事の出席状況（全5回中）

①5回出席 木下宣世 木下勝世 井本義孝 西尾建 小林義則

簾昭博 田尻隆 足達裕昭（監事）

②4回出席 坂井栄一

③3回出席 長島成幸 南 純（監事）

④2回出席 福原好子（うち1回書面出席）

⑤1回出席 大島有紀子（うち1回書面出席）

(3) 評議員会

①第43回

開催日 2017（平成29）年6月12日（月）

場 所 日本基督教団 西千葉教会 会議室

出 席 評議員9名

議 事 第1号議案 2016（平成28）年度 事業報告の件

第2号議案 2016（平成28）年度 決算の件

第3号議案 理事、監事選任の件

第4号議案 役員等報酬規程創設の件

第5号議案 理事・監事報酬額の件

5 監査の実施状況

(1) 監事監査

2016（平成28）年度の利用者サービス及び事務処理の監査

実施日 2017（平成29）年5月16日

対象 法人本部及びのぞみ会全施設、全事業

(2) 千葉県君津健康福祉センター監査

2016（平成28）年度の業務に対する指導監査

実施日 2018（平成30）年1月29日、30日

対象 法人、望みの門学園、望みの門楽生園、望みの門紫苑荘（短期入所含む）、望みの門新生舎、望みの門ハイム、望みの門訪問看護ステーション、望みの門かずさの里、望みの門方舟乳児園、望みの門木下記念学園、望みの門富士見の里（短期入所含む）

(3) 君津健康福祉センター（保健所）巡回指導

給食施設の衛生管理及び栄養管理に関する状況把握のための巡回指導

2017（平成29）年度の実施なし

6 職員の採用退職

(1) 職員総数304名（うち非常勤職員85名） ※2018.3.31日現在

(2) 2017（平成29）年度中の職員の採用退職

（※2017.3.31退職者含み、2018.3.31退職者含まず）

採用	退職	再雇用
44名（13名）	41名（12名）	12名（3名）

（ ）内非常勤再掲

7 事務処理の状況

(1) 機関誌発行

法人の情報発信を機関紙「望みの門」として後援団体・個人、関係団体・個人等に年3回発行した。第74号（4／1）、第75号（8／1）、第76号（12／1）

(2) 軽井沢の家利用状況

月 利用	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ日数	0	4	0	8	13	3	5	0	4	2	0	0	39
延べ人数	0	12	0	22	47	12	24	0	20	20	0	0	157

(3) 年間行事等実施状況

実施月	内 容
4月	1日 機関誌発行 3日 辞令交付式 13日～14日 新任職員研修（望みの門紫苑荘）34名 27日 職員健康診断
5月	13日 環境整備側溝清掃、介護職員初任者研修講座開校 16日～17日 監事監査 26日 創立記念式、第179回理事会（望みの門紫苑荘）
6月	3日 望みの門バザー、ピーターパンの会総会（ホテル千成） 12日 第180回理事会、第43回評議員会（西千葉教会）
7月	1日 京葉後援会総会 4日 法人若手職員研修（望みの門紫苑荘）24名
8月	1日 機関誌発行 7日 第181回理事会（望みの門紫苑荘）
9月	11日 第182回理事会（望みの門紫苑荘） 26日 実践発表大会（君津メディカルセンター）47名、部長研修
10月	9日 第48回地域交流スポーツ大会 17日 望みの門京葉後援会研修（望みの門紫苑荘） 21日 介護職員初任者研修講座修了式
11月	3日 望みの門かずさの里感謝祭 11日 かずさの里上棟式 20日～24日 収穫感謝祭
12月	1日 機関誌発行 9日 合同クリスマス会 12日～13日 チャプレン研修（勝山）
1月	1日 元旦礼拝 25日～26日 新任職員研修（望みの門紫苑荘）8名 29日～30日 千葉県指導監査（29日富津地区・30日かずさ地区）
2月	13日～16日 外国人実習生面接（フィリピン）
3月	5日～6日 施設長・副施設長研修（望みの門紫苑荘）18名 16日 第183回理事会（望みの門紫苑荘）

経営会議：幹部会議以外の毎月第一月曜日 幹部会議：4, 6, 8, 10, 12, 1, 3月の第一月曜日
施設長・副施設長合同会議、部長会議：毎月第三月曜日

8 施設整備

(1) 本部施設整備

無し

(2) 本部・各拠点区分100万円以上の支出（工事、物品購入 等）

①法人本部拠点区分

a 自動火災通報装置設置工事 1, 512千円

くふ防災株式会社

b 土地購入 富津市川名1443-1 3, 000千円

小杉 誠史

②望みの門学園拠点区分

a 物干し場新築工事 4, 452千円

伊東建設興業株式会社

b アコーディオンカーテン 1, 695千円

キングラン商事株式会社

③望みの門紫苑荘拠点区分

a 温冷配膳車 1, 185千円

ホシザキ関東株式会社

④望みの門かずさの里拠点区分

a 建物新築工事（ルカ棟）51, 244千円

伊東建設興業株式会社

b スバル プレオ 1, 020千円

有限会社斉藤モータース

⑤望みの門方舟乳児園拠点区分

a 見晴台設置工事 1, 664千円

伊東建設興業株式会社

⑥望みの門富士見の里拠点区分

a 介護請求用ソフト一式 3, 447千円

（内2, 028千円ソフトウェア、1, 419千円パソコン8台他）

キングランメディケア株式会社

⑦望みの門木下記念学園拠点区分

a グランド改良工事 9, 990千円

ヘルシースポーツ建設株式会社

b エアコン設置工事 8, 640千円

伊東建設興業株式会社

c 日産セレナ 1, 028千円

関東自動車株式会社

9 資金概要

事業活動収入は22,485千円、事業活動支出は58,449千円で、2016年度と比較すると収入は減少、支出は増加であった。当期資金収支差額は9,022千円とプラスとなっているが2016年度ではなかった望みの門楽生園、望みの門木下記念学園からの繰入金、富士見の里の繰入金の増額を受けた。また、収支の増減理由（特記事項）は下記のとおりである。収支状況が厳しい拠点に対しての貸付や固定資産の取得のために支出をしている。

(1) 事業活動収入

①寄附金 10,833千円（2016年度29,937千円）

②雑収入 4,948千円（2016年度1,924千円、主に台風被害保険料）

(2) その他の活動による収入

①ピーターパンの家貸付金回収13,263千円

②繰入金収入 59,000千円

（2016年度70,604千円、木下記念学園開設返還費用支出23,604千円含む。）

(3) 事業活動支出

①人件費 38,472千円（2016年度28,910千円）

②事務費 19,973千円

(4) 施設整備等支出

①土地固定資産取得 3,000千円

②職員住宅火災通報装置 1,512千円

(5) その他の活動支出

①訪問看護ステーションへ貸付 5,000千円（2016年度7,000千円）

②地域包括サポートセンターへ貸付 3,000千円（2016年度7,000千円）

③ピーターパンの家への貸付 14,333千円（2016年度13,263千円）

10 法人全体の各施設の苦情受付件数、不適合サービス、解決済み件数及び未解決件数

苦情受付施設	苦情件数	不適合サービス	解決済み件数	未解決件数
望みの門学園	0	2	2	0
給食サービス室	0	1	1	0
望みの門訪問看護ステーション	0	1	1	0
望みの門新生舎	0	1	1	0
合計	0	5	5	0

※軽微なものを除く